

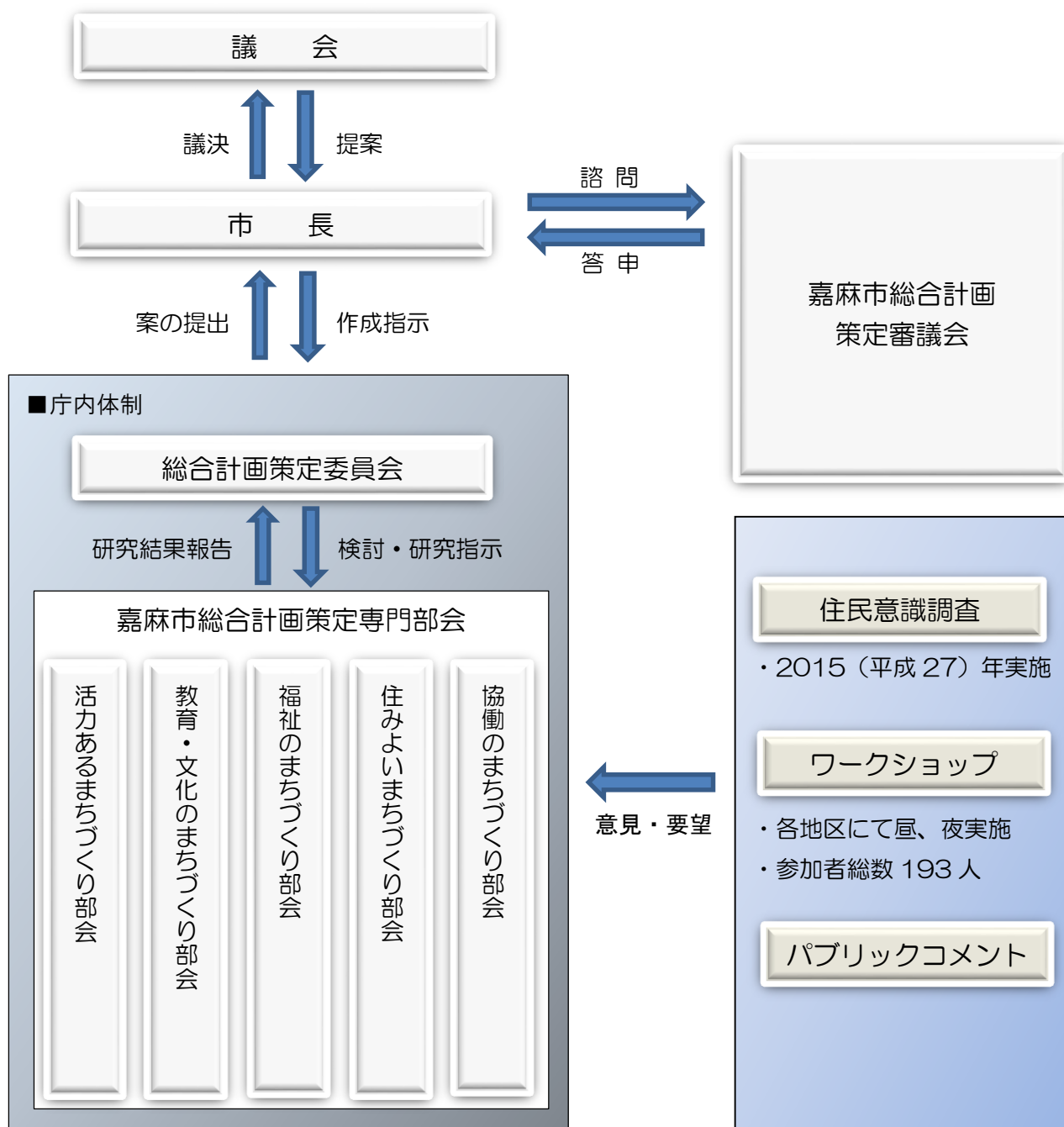


資料編



【計画の策定体制】

本計画は、以下の市内の検討体制と外部の「嘉麻市総合計画策定審議会」により策定しました。





【諮 問】

28 嘉企第 374 号
平成 28 年 8 月 3 日

嘉麻市総合計画策定審議会会長 殿

嘉麻市長 赤 間 幸 弘

諮 問 書

本市の総合的かつ計画的な市政の運営を図るため、第 2 次嘉麻市総合計画を策定するにあたり、嘉麻市総合計画策定条例第 3 条の規定に基づき、下記事項について諮問いたします。

記

- 1 第 2 次嘉麻市総合計画の基本構想（案）及び基本計画（案）について



【答 申】

平成29年2月10日

嘉麻市長 赤間 幸弘 様

嘉麻市総合計画策定審議会

会長 井原 徹

第2次嘉麻市総合計画について（答申）

平成28年8月3日付28嘉企第374号で諮問のありました、第2次嘉麻市総合計画の基本構想案及び基本計画案について、当審議会において慎重に審議した結果、別紙のとおり答申いたします。

なお、本計画を推進するにあたり、当審議会として下記のとおり主要な意見を付しますの
で、これらの意見を尊重されるとともに、市の将来像である「いきたい 住みたい つなが
りたい 遠賀川源流のまち 嘉麻 ～みんなで創る“誇れるふるさと”“未来のふるさと”～」
の実現に向け、嘉麻市自治基本条例の基本理念のもと、市民と行政が一体となって本計画を
着実に推進されることを要望いたします。

記

- 1 本市の最重要課題として位置づけた「人口減少への対応」については、昨年度に策定し
た「嘉麻市人口ビジョン・総合戦略」の取り組みをはじめ、これまで以上に定住促進に向
けたハード、ソフト両面からの施策・事業に取り組んでいただきたい。

特に、本市は若い世代の流出が著しいことから、定住化やUターンを促進するため、暮
らしの基盤である「産業の振興と雇用の確保」に向けた取り組みを強化していただきたい。

- 2 本市の地域資源を活かした魅力ある特産品の開発や、農林畜産物の6次産業化・ブラン
ド化など新たな農林業を展開するとともに、情報発信・PRをさらに推進し、観光まちづ
くりの活発化による地場産業の維持・拡大を図ることで、雇用の創出に取り組んでいただ
きたい。

また、市民意向調査の結果から、市民が重要と思う施策の1位にあげられた「企業誘致
や企業育成による工業振興や雇用対策」については、今後、八丁峠トンネルの開通を契機
として、広域的なアクセスの向上が図られることから、多様な企業の誘致のための受け皿
づくりは、段階的かつ長期的な視点にたって、その取り組みを進めていただきたい。



3 子育てしやすい環境づくりは、若い世代の定住化を図るうえで重要な要素であり、子育てにかかる医療費、保育料等の経済的支援など多様な支援策を安定的に講じることで、子育て世代の転出抑制と転入促進を図っていただきたい。

また、高齢者が住み慣れた地域で安心して元気に暮らし続けることができるよう、医療や介護をはじめ、健康づくりや日常的な生活支援サポートなど、必要なサービスの提供・充実に官民が連携して取り組んでいただきたい。

4 子どもを持つ親としては、居住地を選択する際に、教育環境を判断材料とする傾向にあり、特に教育水準の向上は必要不可欠であるため、特色ある市独自の取り組みを一層強化し、児童生徒の確かな学力の向上に努めていただきたい。

また、家庭や学校のみならず、地域と行政、事業所等が互いに連携・協力しながら、子育て支援や教育環境の充実を図っていただくとともに、市民一人ひとりが豊かな人生を送ることができるよう、ふるさとへの愛着と誇りを持てる学校教育や生涯学習、並びに環境学習にも取り組んでいただきたい。

5 市民意向調査の結果から、市外に移りたい理由として、「交通の便が悪いから」と回答した人が最も多く、公共交通体系の改善が早急に求められており、この課題解決に向けては、スピード感をもって出来ることから着実に取り組んでいただきたい。

特に、市外への通学生徒の負担軽減や、買物などに不便を感じている高齢者等の生活利便性の向上を図るため、公共交通体系の改善とあわせて、定住化につながる支援策についても、関係各課が十分に連携して取り組んでいただきたい。

6 現在計画が進められている新庁舎の建設とあわせて、それぞれの地域を結ぶ公共交通による「地域連携ネットワーク」を構築し、各地域がその特色や機能を活かすことで、地域の活性化を図っていただきたい。

また、合併して10年が経過し、“嘉麻市”としての一体感をさらに醸成させるため、豊かな自然や歴史、文化といった本市の魅力を市民一人ひとりが実感することができ、これからは「嘉麻市に住みたい」と思えるような、暮らしやすい安全・安心なまちづくりを進めていただきたい。

以上



■嘉麻市総合計画策定審議会の開催状況

回	開催年月日	審議の内容
1	平成 28 年 8 月 3 日	(1) 第 2 次嘉麻市総合計画の概要について (2) 第 2 次嘉麻市総合計画の策定スケジュールについて
2	平成 28 年 10 月 5 日	(1) 第 2 次嘉麻市総合計画基本構想の構成案について (2) 第 1 次嘉麻市総合計画（後期基本計画）における施策目標指標の進捗状況等について
3	平成 28 年 12 月 1 日	(1) 第 2 次嘉麻市総合計画における「市の将来像」について (2) 第 2 次嘉麻市総合計画【基本計画編】（素案）について
4	平成 28 年 12 月 26 日	(1) 第 2 次嘉麻市総合計画【基本構想編】（素案）について (2) 第 2 次嘉麻市総合計画【基本計画編】（素案）について
5	平成 29 年 1 月 27 日	(1) 第 2 次嘉麻市総合計画にかかる答申（案）について

■嘉麻市総合計画策定審議会委員

会 長	井 原 徹	(近畿大学産業理工学部)
副 会 長	永 光 祐 子	(嘉麻市観光まちづくり協会)
委 員	安河内 隆	(嘉麻市誘致企業振興会)
委 員	芳 司 修 治	(株式会社福岡銀行)
委 員	野見山 千 鶴	(自治労嘉麻市職員労働組合)
委 員	石 田 浩 一	(九州テレ・コミュニケーションズ株式会社)
委 員	松 岡 康 則	(嘉麻市行政区長連合会)
委 員	穂 坂 拓 也	(嘉麻市 P T A 連合会)
委 員	溝 口 悦 子	(嘉麻・桂川保育協会)
委 員	棚 町 久 敏	(J A ふくおか嘉穂)
委 員	有 江 真由美	(一般公募)
委 員	端 山 文 代	(一般公募)



【ワークショップ開催結果】

「第２次嘉麻市総合計画」及び、「嘉麻市地域整備基本計画（案）」を策定するにあたり、地域活性化を望む市民のみなさまから自由なご意見やアイデアをいただき、今後の計画策定の参考にさせていただくことを目的に担当課である企画財政課と庁舎・交通体系対策室（現在は地域活性推進課）が合同でワークショップを開催しました。

「第２次嘉麻市総合計画」分では、今後の１０年に向けて未来の嘉麻市の希望あるまちづくりについてのアイデア、ご意見をご提案いただきました。

開催日時	開催場所	参加者数
平成２８年１０月２０日（木） １５時～	碓井文化ホール（職員対象）	２２人
平成２８年１０月２５日（火） １９時～	うすい人権啓発センターあかつき	１６人
平成２８年１１月 １日（火） １９時～	稲築地区公民館	１７人
平成２８年１１月 ８日（火） １９時～	山田市民センター	２３人
平成２８年１１月１８日（金） １９時～	夢サイトかほ	３５人
平成２８年１１月２０日（日） １０時～	山田市民センター	２０人
平成２８年１２月 ４日（日） １０時～	夢サイトかほ	２３人
平成２８年１２月１１日（日） １０時～	うすい人権啓発センターあかつき	１３人
平成２８年１２月１８日（日） １０時～	稲築地区公民館	２４人
参加者合計		１９３人



ワークショップ集計表

平成 28 年 10 月 20 日 (木) 庁内分 15:00~

参加人数 22 人

項目	嘉麻市第2次総合計画					
Ⅰ 産業振興や雇用	・高層マンション	・就職ができるような企業があるといいな	・企業が元気なまち 税収増	・働く場所のある嘉麻市	・商業施設増加	・商業施設
	・買い物ができる場所のある嘉麻市	・スーパーが増えてほしい	・県下で一番話題をさらう	・バイキング(地産地消)の美味しい店ができる	・「いつもなにかやってるねえ嘉麻市は」と言われる。	
	・一夜城 街道 お寺 歴史 文化のまち	・働く場所が重要で	・観光PRを行いたくさんの観光客が来てくれるといい	・観光マップができてておいしい物巡りができる	・うすい道の駅が評判を呼び県外からも人がたくさん来る	
	・観光で市外からたくさん人が来てくれる	・県外からもたくさん人が集まる催し物が毎年開催されている「スター発掘」優勝者は嘉麻市がバックアップしたいな	・「何でも揃う」買い物ができる嘉麻市	・飯がうまいまち	・酒がうまいまち	
	・おいしくて安い農産物	・猪、鹿などの活用(職人育成)	・全国版で取り上げられる有名なところがある嘉麻市	・お年寄りのための雇用	・年寄りが病院にかかりすぎない	・嘉麻イオンがあったらいいな
	・買い物をする場所をもっと増やしてほしい	・宅配(ピザ等)サービスの充実	・人がたくさん集まる場所がある 学生さん…遊ぶところ	・働く場所が多い	・働く場所がたくさんある(小中学生が地元で就職できたらいいな)	・働く場所増えて×収入UP
	・行列のできるお店があったらいいな	・若者が住みやすい	・自然を活かした観光客が呼べるような施設がある	・観光客の増加	・スローな時間を求める観光客が集まる場所になるといいな	・儲かる農業
	・平日、休日を問わず人の集まる場所	・全国的に有名な人の集まるイベント	・遊べる所がたくさんある	・断食道場	・ファーストフード店やカフェ等の充実、市内、市外の住民問わず気軽に立ち寄ってもらえる市へ	
	・職人を招く 工芸品の手作り体験等 自然や人の温かさを求めている方を集客する		・レンタルサイクル 自転車を用いて観光客を引き寄せる	・工芸品(工場 お店)	・工芸品(工場 お店)	・SASUKEみたいに難易度の高いアスレチックがある公園
Ⅱ 子育て高齢者への支援	・子どもたちが活気のあるまち	・世代間交流の盛んな嘉麻市	・水と空気のおいしい嘉麻市	・田園風景の残る嘉麻市	・都市部から嘉麻市の自然を楽しみにくるまち	・働きやすいまち
	・子どもの姿を多く見かける(出生率の増加)	・お隣の顔がわかる街 地域	・子どももお年寄りもみんな仲良く暮らせるまち	・教育が充実し田舎ならではの活かした教育が話題となり子育て世代がたくさん移住する	・子どもの笑顔がたくさんあるまち	
	・森の幼稚園とかある	・子育て環境の充実(医療・保育・遊び場)	・子どもたちがたくさんいる	・老人も元気でいてもらわないと本当に困る	・高齢者が在宅で生活しやすい	・地域で子どもを見守ることができる嘉麻市
Ⅲ 教育や文化的な環境	・子どもが大勢いる嘉麻市	・市立中学校の学力向上(人口増)	・いじめゼロの市	・稲築志耕館をもっと盛り上げる	・幼、保、小、中の恵まれた環境のあるまち	・イベント(例:スポーツ大会)選手の宿舎(山田高校跡)
	・こっそり秘境づくり	・アートの聖地	・"幻の"、"限定"、"サギ"	・空き家に人が住む	・アーティストの育成	・大規模な写真撮影会
	・イベントがたくさんある嘉麻市	・学力向上	・自然保育園 目指せ家族の時間	・特色ある教育 学力向上	・スポーツによる交流の拠点になったらいいな	・嘉麻市から様々な分野で活躍する人材が出る
	・タレントたくさん	・学生さんが勉強できる場所(場所、交通)図書館、コミュニティセンター		・自己肯定力高い子ども どんな状況に置かれてもしなやかに粘る		
Ⅳ 生活環境	・上下水道の整備	・ネット環境整備	・市民が遊べる場所が増えてほしい	・飲み屋街など 緑豊かな嘉麻市	・森林に木を植えてほしい(どんぐりの木とか)	・住民の道徳心の高い嘉麻市
	・治安のよい嘉麻市	・電車(バス)が増えてほしい	・交通手段整備 住居増加	・公共交通機関がある嘉麻市	・一人暮らしのできるアパート	・きれいな自然が保たれているまち
	・自然を保護し整備保管されている	・川がきれい(自然が豊か)	・人の賑わい 灯り 遊び場	・山のアクティビティとかがある(馬見山)	・国道322号 八丁峠トンネル化千手辺りに大型店舗 イオン	・大きなショッピングセンターできる
	・有名な方が住む いっぱい	・住みやすい市 No1に選ばれる嘉麻市	・交通手段が便利な嘉麻市	・交通手段が確実にある(私用車以外で)	・子どもが安心して学べる、遊べる、地域性 学校などがある	・駅が欲しい あったらいいな
	・買い物に困らない嘉麻市	・交通網が整備されている嘉麻市				
Ⅴ 市民と協力のまちづくり	・清掃活動への積極的参加(開催)	・最終医療は(?)嘉麻市で	・空き家対策が進んでる活用されてる(?)	・バイクの国際イベント林道を走る	・地域(ママ友とか)キズナ	・嘉麻ロックフェス
	・酒知肉林					
その他	・世界一のものがある嘉麻市	・風力発電	・特色のあるまち	・みんな笑顔	・知名度アップ	・誰でも「知っている」嘉麻市
	・車いすバス	・交通面が良くなればばいいです(JR等)	・交通手段がたくさんある	・日本一の幸福なまち	・人口増加	



ワークショップ集計表

平成 28 年 10 月 25 日（火） 碓井会場 19:00～

参加人数 16人

項目	嘉麻市第2次総合計画					
Ⅰ 産業振興や雇用	・交通の便の良い嘉麻市	・東西南北を走る大きな道路	・企業誘致 ・お店の増加	・大型ショッピングセンター等があるといい（イオンモール）	・商業施設	・バスの本数
	・田畑の維持	・様々な商業がたくさんある市	・市民が働ける場所	・物産物などが多い市（もっと）	・交通機関の充実化	・働ける場所がたくさんあったらいいな
	・自分の家族が転出しないでいいように就職できる ところがたくさんある		・おいしいランチができる店	・地域の特性を活かした店	・行列のできるようなスイーツ屋さん	・フルーツ共和国の「フルーツ懷石」
	・自然が守られるようにした観光ができる	・観光の目玉があれば	・遠賀川を利用した遊べる所（テーマパーク）	・大型ショッピングセンターがあると良いな	・働く場所がたくさんある	・ひと（人口）が増えてほしい
	・馬古屏トレッキング 自然を楽しむまち（山田）	・グルメで活気のある町 市内外からのお客増加。	・地場の物で名物、B級。			
Ⅱ 子育て高齢者への支援	・お年寄りが楽しく生きていけるまち	・簡単操作のできる機器の設置 市独自の発想で	・年配の方が日々生きがいを感じることに	・本当に困った人を助ける市	・子供が安心して遊べる遊園地	・心優しいひとづくり
	・公園の整備	・総合病院がある	・プロジェクトKが高齢者にも行き届く	・子育て支援の充実	・子育て支援が充実して欲しい（病児保育）	・子育てしやすい環境
Ⅲ 教育や文化的な環境	・教育レベルのアップ（特に小中学校）	・手作りノウハウが大切にされる社会	・教育の充実したまち	・子どもたちが笑顔に暮らしていけるまち	・若者が学ぶ意欲を向上させる社会競争意識	・横文字でなく日本語・知恵で表現するハングリ－精神
	・合宿、宿泊施設の増	・全国教育模擬テストへの参加 子どもたちを競争させる事が必要		・自然を利用した施設	・子どもたちの学力が上がっていると良い	
	・親の意識が高い市	・本物に触れる場	・大学がある	・県立高校がある（進学校）	・文化施設の維持	・スポーツ施設
	・美術館にもっとたくさん人が集まる	・学生 若い人の多いまち。 大学のサテライト、嘉麻ならではの学部。		・文化財（？）を結ぶネットワーク	・学校教育	
Ⅳ 生活環境	・交通環境が整備されるまち	・自然の多いところが注目され有名になって欲しい		・街灯が多く夜道を安心して歩ける街	・防災対策完備	・買い物に困らない地域
	・福岡市との繋がりを強くするの嘉麻市独自の市としていくのか方向性を決めるべき		・空き家の再利用	・自然と町が共存	・Wi-Fiがどこでも繋がる	・自転車で安全な道
	・交通の便が良くなる	・交通の便が良くなると思う	・買い物しやすい所	・気軽に体を動かせる施設（24Hフィットネス）		・買い物するところがたくさんある
	・市内の全ての人が自由に移動できる嘉麻市		・交通の便が良くなってほしい（駅、バスの本数を増やす）	・自然を活かした施設		・交通の便が良くなる
	・子どもたちが遊べる場所（公園等）がある	・老若男女が住みとなる町	・大型ショッピングモールができてほしい	・ショッピングモールを作って欲しい	・駅	
Ⅴ 市民と協働のまちづくり	・経済的格差を減らす	・精神的思考を向上させる	・人口減少の少ない3万5千人維持	・宿泊施設	・イベント（中体連、高校駅伝）が盛ん	
その他	・情報格差をなくしていく	・未来への投資を積極的に	・嘉麻市の将来を見据えた方向性への投資			



ワークショップ集計表

平成28年11月1日(火) 稲築会場 19:00~

参加人数 17人

項目	嘉麻市第2次総合計画					
Ⅰ 産業振興や雇用	・新庁舎の川の右岸側に何らかの集積地(田)	・大きな工場をつくって。仕事の間がある。	・市の職員を半日勤務に。雇用の増進につなげる。	・市の目玉となる施設	・やっていることが繋がっていくまち	・特色ある遊び場(珍しいスポーツ)があると良い
	・働く場所(企業)が嘉麻市周辺に多くできる	・嘉麻市内に就職する場所がたくさんある	・リターンで若者が増えて高齢化率が10%以下	・人口35,000人以上維持(環境まちづくり)		
Ⅱ 子育て高齢者への支援	・高齢者にやさしい町であってほしい	・高齢者にやさしい町であってほしい	・優しい老人になるよう努力しようね	・若い方の手足を引っ張らないような老人になりた	・高齢者の集まれる場所があったらいいかな	・若い方とふれあいがいっぱいあったらいいかな
	・共助→自助支援	・極力元気な方を増やして介護費を減らしていく。	・子どもも高齢者も、障害者も、男女も笑顔なまち	・みんなが安心して暮らせるまち	・人にやさしいまち	・子どもたちが元気で学べる環境がある
	・子どもたちが外で遊べる場所が増えてほしい	・子育てするなら「嘉麻市。でと言われるまち	・子どもが利用しやすい室内の遊び場ができてほしい	・子育ての環境が整備される	・子育てしやすい環境	・子育てがしやすい町
	・子どもと高齢者が交流できる場の充実(施設など)		・10年後は人口が増えたらいいな	・子どもたちがいきいきと笑顔で保育所・学校へ通っている。文化的なものに触れる機会がある。		
Ⅲ 教育や文化的な環境	・学力の向上 負の連鎖を断ち切るべき	・もっとスバルタ教育が必要 時代の風潮もあるが	・歴史や文化を大切にするまち	・誰もが声を掛け合う思いやりのある(溢れる)嘉麻市	・地域の特色を大切にするまち	・文化のある魅力的なまち
	・福岡県内で学力ナンバー1の市	・教育レベルの向上(全国平均に対して)				
Ⅳ 生活環境	・明るく豊かな嘉麻市になって欲しい(大きな図書館)できればよい。多目的ホール			・住みやすい街(交通、施設)	・バスの始発場所等があったら	・交流しやすい町(交通も含めて)
	・青空と風の心地よい嘉麻市	・自然が守られきれいな川が流れるまち	・ごみのない	・買い物しやすいイオン等の大きな店が1つでもあったらいい		・電車での交通アクセスが便利になる
	・戻ってきたい郷土(ふるさと)	・住みやすい市。交通の便が良い	・住んでみたいと思う人が移住できる町(人が増える)	・JRR下鴨生の開発	・駅ができて都会に近いまち	・買い物に困らない街(交通便利)
	・たくさんのお店があったらいいな					
Ⅴ ちづく市民と協働	・災害時における本庁と支所との情報システムの構築					
その他	・合併後の遊休資産(公共建物)の統廃合					



ワークショップ集計表

平成28年11月8日（火） 山田会場 19:00～

参加人数 23人

項目	嘉麻市第2次総合計画					
Ⅰ 産業振興や雇用	・生活できる産業の育成（企業誘致）	・嘉穂の自然を活かした施設『持っている人』が集まる街	観光名所	・たくさんの人が訪れるまち	・観光振興 ・名物	
	・農業施設	・人口3万5千は維持（観光・交流・リターン者）	・観光のキーワード『ついでに街』小石原、日田、秋月Etc	・ゆうゆう年金生活	・女性が働きやすい環境	・商店が活発になったらいい
	・高齢者はイキイキと働けるように	・嘉麻市で育った子が嘉麻市に住んで職場に通勤する	・地産地消、嘉麻市の野菜や肉果物を使った5つ星レストランがあったらいい			
Ⅱ 子育て高齢者への支援	・高齢者にやさしい町に	・子育てしやすいようになればいい	・高齢者が安心して暮らせる	・買い物や移動が便利	・公的介護施設（独居、夫婦二人）	・高齢者を転入させる
	・子育てがしやすいまち	・待機児童0 地域の見守り	・保育園と高齢者施設の併設	・プロジェクトK等より特色のある取り組みを進めていく		・プロジェクトKで元気な高齢者のまち
	・若い人がどんどん出産して子どもが増え人口の増加		・情報を得やすいように（子どもたちの教育に対して、親）	・出生から就学までサポートできるまち		・子どもの将来を真剣に考える
	・温泉付き5つ星の病院	・健康な人は健康を保てるようにトータルケアをしてくれるところ	・高齢者と子どもたちが一緒に養老保育できる「未来園」			・子どもたちが安心してすごせる場所づくり 遊び場
	・一人暮らしの高齢者が安心して住める公営住宅→シェアハウスみたいなスモールタウン		・子どもと老人が交流できるオープンハウス（いつでもだれでも寄って話せる場所）		・退職した人（お年寄り）が働いたりボランティアできる場所（居場所） 社会とつながっている場所	
	・子どもたちに優しい街	・子どもたちが近所におお年寄りたちに挨拶をするところ	・地域間の温かい交流	・嘉麻市定年制 元気な高齢者づくり（介護予防）小銭稼ぎ奨励		
Ⅲ 教育や文化的な環境	・学力No.1	・若者の定住増	・農業体験を利用した観光	・文化財を活用した観光	・いろんな幸せを感じられる	・短歌の里
	・子どもたちに誇れる大人社会	・教育レベルを上げて他市町村より転入してきてほしい	・子ども自身が将来に夢が持てる環境に	・体育館あり ジムあり アスレチックあり サイクリングロードあり		
	・子どもたちがイキイキと学べる学校づくり	・13校の小中学校が全て笑顔で学習している市	・豊かな教育文化（行事等）	・気軽にスポーツが楽しめる公園		
Ⅳ 生活環境	・交通の充実	・交通体系の整備	・公共交通の充実（市バスの充実）	・公共交通機関の整備	・子どもが安心して遊べる	・車がなくても生活できるまち
	・公共交通が便利になる（通学、通勤）	・綺麗な水 ゴミのないまち	・災害に強いまち	・買い物難民をなくす（高齢者が多い）	・医療施設の充実（移住してくる人に対して）	・程よい田舎日本一
	・懐の深い嘉麻	・車に乗れなくなることを想定してHPや買い物ができるような小回りの利く乗り合いバス	・道路が整備された安全な道路環境	・災害に強いまち		・ゴミや雑草のないきれいな街
	・公共交通網が整備されること	・交通の便が悪い	・交通の便が悪いのでよくなって欲しい	・住宅地の開拓	・温泉施設の充実や営農レストラン	・若い人が定住できる
	・便利な公共交友	・交通の便が良くなってほしい	・ずっと住んでいたい街	・医療機関の充実	・川で遊べる市	・大きな道の駅
	・移動販売車（移動コンビニ）	・レンタルショップ（ゲオ）	・自然の中で遊べる場所	・大型のスーパー（そのスーパーで全ての買い物ができるような）		・JRの駅があったらいいです
	・コミュニティバスの運行、買い物や病院、楽しみ場所に行ける		・HPの中で買い物ができるように	・買い物に困らないように身近な所に店	・バスなどの交通	・緑豊かで現在ホテルが乱舞している地域の保存
Ⅴ まち民と協働の	・手作りの農業したい	・行政職員の日ごろから地域割割制（災害時に有効）	・市職員の休憩時間を2時間にして嘉麻を満喫			
	・人の集まる場所	・笑顔があふれるまち	・一人じゃないと言える街	・全ての市民に必要な情報が共有できる	・若い人が働きやすい環境	
その他	・キャラのたった街	・人が住みたくなる町 人口維持	・多市町村よりたくさん転入してきてほしい			



ワークショップ集計表

平成28年11月18日(金) 嘉穂会場 19:00~

参加人数 35人

項目	嘉麻市第2次総合計画				
Ⅰ 産業振興や雇用	・自然を活かした産業	・高齢者の方も観光客も利用できる安いヘルシーな食堂があちこちにある	・観光事業が盛んな町	・キャンピングカーやバイクでの観光客が立ち寄るご当地ヘルシー食堂	
	・若者が地元で就職できる環境を整える	・魅力のある職場(働く場所)がある	・映画のロケ地になると良い 星空の下で映画会がある	・トヨタ・日産等の大手企業の進出	・農業体験ができる場所(都会の人を集める)
	・食料自給率100%	・人口が5万人以上になったらいい	・10年後でも人口3万5千程度『観光、交流、Uターン者』	・近隣自治体で人口が一番多い	・10年後も雇用の場がある嘉麻市
	・農業が栄える	・食料自給率100%	・働き場所 増	・嘉麻市出身の大学生が卒業後に戻ってきたいと思えるような・・・	・企業誘致
	・人口が多くなるように	・安心できる市	・観光を盛んに	・市民の働く場の確保	・いろいろな年代の人たちが住んでいる。働く場、例えば農業など
	・嘉穂アルプスを使った(登山、教室、レストラン等)	・郊外商業タウン誘致(トリアス久山山みたいな)	・古処山キャンプ場の充実、拡充(芝の広場設置)	・フォレストアドベンチャーの設置	・北九州、福岡、久留米の流通の拠点
	・登山客をターゲットに名物団子もちを作って疲れを癒してもらおう(白川郷の五平餅や千蔵園のジャンボ餅など 棒に刺さっていることが重要)	・野菜やお米水がおいしい 地産地消のバイキングがあり郊外からも人が来る嘉麻市	・フルーティーなリンゴの甘酒、なしの甘酒をセットで(先日バナナ甘酒を飲みながら子どもも喜んだ)酒蔵での共同開発やネット販売も		
	・森林セラピー基地の設置(セラピーロード)		・オートキャンプ場		
Ⅱ 子育て高齢者への支援	・子どもが思い切り遊べる公園	・子どもたちが多くなるように	・子どもが安全に遊べるまち、遊べる場所	・子どもの遊び場(筑豊緑地)	・子育てしやすい市政
	・一人親が安心して子育てできる環境の整備がされている市	・いくつになっても健康で幸せな暮らしができる。	・10年後も後期高齢者の生活しやすい環境のある嘉麻市。		・子どもたちの笑い声を身近に聞きたい(少子化)
	・みんなが集まれる場所(飲食、買い物)ができる場所 子どもが遊べる場所	・買い物難民をなくす(移動販売)	・10年後高齢化率42%に向けて交通機関の利便性が良い→デマンドバス		・貧困と言われる人が一人もいない市となっていれば...
	・超高齢化している(高齢化率40%超)中で高齢者が安心して暮らせるし(買い物、交通、医療への実態を調査したキメ細やかな取り組みを)	・通学 交通代が高い 安くなると良い 嘉穂→飯塚まで 3ヵ月4万8千円 キツイです。			
	・近隣の街より子育てしやすいまち 保育所の充実、小児科病院、保育士さんの待遇の充実) etc	・安心して働けるように保育園や託児の場所の確保			
	・市内の観光名所を回ると何となく健康づくりができる	・高齢者の経験や知識を活かした寺子屋?教室?子どもや若者に教えてもらう場所			
Ⅲ 教育や文化的な環境	・いじめが0になり子どもが毎日楽しく過ごせる嘉麻市	・歴史が学べる町	・大学ができる	・子どもが色々な経験や体験ができる	・のびのび成長ができるまち
	・隣人との交流	・生涯学習センター「夢サイト」の活用	・大学1学科または大学院(研究所)があったらいい	・図書館を仕事場にも使える街	・古い建物を活かした街並みづくり
	・温泉が出たらいい	・農林業、自然を活かしたまち、観光対象の掘り出し ネットワーク化・自然を活かしたキャンプ地 etc	・小中学校のレベルアップ(教育環境のレベルアップ)	・子どもたちが学校などで市外へ行って戻ってきたくなる街(市)	・子どもの学力アップ↑
Ⅳ 生活環境	・空き家が多く公園がない。大隈小など使っていないところを何かの施設にすればよいと思う	・子どもが遊べる広い芝生のある公園と健康のための器具がある公園と一緒にある			
	・街灯を増やす 道が暗くて困る	・空き家バンクの創設	・北九州、福岡、久留米のベッドタウン	・今よりもっと鮭が帰ってこれるように放流事業、川の掃除期間をつくる	・公共交通機関の充実
	・人口減少を食い止めた 子どもたちに残って欲しいところで暮らしたいと思える魅力あふれる嘉麻市にしたい	・西鉄バスの増便 大隈⇄天神	・駅までの交通機関の充実(朝から夜まで)桂川駅	・空き家を活用して	・安心ができる市
	・小さな子どもから高齢者までが安心して歩ける歩道	・夜もにぎやか	・災害に強いネットワークの構築	・10年後元気に過ごせる嘉麻市でありたい	・高速道路J Rが通る
	・通学通勤に便利の良い市になって欲しい	・交通の便が良い街	・広く水道が通って欲しい	・公共交通の利便を増やす	・若い人が住むところを増やしてほしい
	・高齢者の運動を支える公園	・海の中道のような大きな公園があったら人が集まるのでは...	・スーパーが増えるといい	・ショッピングモールができると良い	・子どもが住みやすい町
	・子どもが安全に...大人が安心して遊べる0円の公園がたくさんある	・交通網が良くなる "トンネルからのインター等近くなると良い"	・市民の交流の場が多い町		
	・豊かな自然誰もがイメージできる嘉麻市となれば良い	・緑豊かな市をより多くの方知ってもらうためのアピールをし活気あふれる市になればいい			
Ⅴ 市民と協働のまちづくり	・良いニュースをテレビなどで目にする	・女性が自立しやすい環境			
その他	・人口の増加 子どもの多い市	・市民ラジオ局を作っているのか?	・色々なコーナーを設けて市民もリスナー側だけでなくMC側も体験できる お悩み相談、リクエスト曲、アンケート、学校行事の様子 等々	・赤字に陥っていない市の財政	・財政にあった市の運営
	・市の運営(将来)を明確にする、福岡市との交流を中心、嘉麻市のみで行く	・スポーツ施設 サルビアパーク スイミングプラザの統合をする		・合併後の重複している公共建物の統廃合をする	
	・不当な利権のない市	・住所を聞かれたときに『飯塚市の隣と言わずにすむ街』	・嘉麻の山を仮想で歩ける体験館(バイクでも仮想)	・子どもたちが大人になっても住みたい街	・人口が減らない



ワークショップ集計表

平成28年11月20日(日) 山田会場 12:00~

参加人数 20人

項目	嘉麻市第2次総合計画					
Ⅰ産業振興や雇用	・嘉穂牛が全国的に有名に	・雇用の場 若い人も若くない人も働くことができる場所があると良い	・人口増加についてどうすればよいか?	・働く場所をつくる(会社、工場)	・ツリーハウスのお店カフェなど(エレベーターと梯子)	
	・市外で働き住むところは嘉麻市・転入人口が増える・県外の市内出身者を活用する	・珍しいポケモンが出やすい等、ポケモンGOを使った嘉麻市の観光に力を入れる	・交通の便が悪い	・電車がいないので飯塚などに引越す人が増えると思う		
	・企業の誘致 ・映画館	・道路(幅員)拡張 ・皆が遊べる公園(レストランも欲しい)	・お祭り等の行事がたくさんある	・飛行場をつくる 外国(海外線)や国内線のあるもの	・カラオケボックス ゲームセンター	・お店がもっと多くあって欲しい
	・おいしい食べ物	・高齢化が進むのでよそから仕事に来るような産業	・仕事が安定して安心して暮らせる	・飯塚市に負けない人口増加	・人口が増加	・嘉麻市のPR、CM
	・日本で嘉麻市の事を知らない人がいない	・町に活気がない	・外国人観光客がいる	・若い人の働くところ		
Ⅱ子育て高齢者への支援	・相談所、生活の中で困ったことを土曜や日曜も受け付けてくれる場所があること	・子どもが生みやすい、子育てしやすい 地域で見守る	・教育推進	・子育てがしやすい環境をつくる(支援センターを置く、公園などの遊ぶ場所をつくる)		
	・高齢化率を下げるため少子化対策	・交通体系の充実(買い物、病院、通勤、通学)	・子どもと高齢者がいれる場所、機会	・高校生が高校に通学しやすくなるように(バスなど)	・若い世代の人や年寄りの人等が楽しめる町	・安全に自然と十分にふれあえる場所(公園等)
	・孫たちが皆社会人となって結婚しひ孫の誕生	・交通の利便性(買い物等)	・何か年寄りが元氣	・保育園など増やしてほしい	・住環境の整備	・子育てサロンがたくさんある
	・子育ての環境日本一	・何かお母さんが元氣				
Ⅲ教育や文化的な環境	・市内の高校を多く	・学力向上	・プロジェクトKの推進	・魅力ある自然、建造物の保存、利用	・校区を考え直す	・学びやすい環境を地域でつくる
	・子どもがいっぱい遊べる場所をつくって欲しい	・学校やお店系が少ないので人口が減るので高校大学をつくったりして学力を上げると人が集まるので人口が増える	・子どもが多くスポーツなどが活気あふれる市	・市民がもっと他県の流れを見る		・何か中学生が元氣
	・プロスポーツ選手が出る	・ノーベル賞受賞者が出る	・ギネスの記録が100個	・もっともっと行事を増やしてほしい		
Ⅳ生活環境	・嘉麻市の中学校(小学校)が有名になる(スポーツ、学力)	・本物が鑑賞できる	・川がきれいに	・大型ショッピングセンターがある町	・駅がある町	・駅がある町(電車)
	・通学、通院、買い物等への交通機関の充実	・交通体系の充実	・新たな商店街	・もともとの地球になる(嘉麻市は人間も動物も一緒に暮らす)		・水がきれいなまちであってほしい
	・若い方が住みやすい環境づくり	・交通の便が良い市	・川や山がゴミのないきれいな場所	・駅があって欲しい	・移動販売を行って欲しい	・遠賀川の水質がもっとよくなる
	・嘉麻市のみんで行うゴミ拾い活動をたくさんする	・街灯をもっと増やしてほしい				
Ⅴ市民と協働のまちづくり	・人口減少がストップ(増える)	・人口が増えて今よりもっと活気ある町に	・交流人口増加	・人と金が少ないため人と人との繋がりのあるまち、コーディネーション		・市民の協力
	・市民ボランティアが多くなれば					
その他	・かましちゃんを全国に売り出した外国に売り出す	・嘉麻市だけにしかない「何か」「魅力」PR				



ワークショップ集計表

平成28年12月4日(日) 嘉穂会場 10:00~

参加人数 23人

項目	嘉麻市第2次総合計画					
Ⅰ 産業振興や雇用	・歴史観光都市	・佐賀、福岡、北九州を結ぶ中間都市	・空き家対策（リノベーション→地域業者）	・農業を中心とした観光の取り組み	・空き家の利用⇒体験活動 指導者	・雇用の場が確保できる嘉麻市であって欲しい
	・働く場の確保（人口減対策）	・若い人が働く場所	・観光に力を入れてほしい	・農業にバックアップ 特産物を見つける	・農家の方が多いのでそれを利用した商業 例えば数多くのおかずを作った店など…	
	・飲食店もお店も賑わっている嘉麻市	・この自然を活かした施設 例えば温泉、ハイキング	・自然あふれる嘉穂 もっとアピール	・宿泊するところを増やすこと ※民泊を増やす	・若者が嘉麻市で働ける	・若者が働ける場所
Ⅱ 子育て高齢者への支援	・高齢者と子育て世代の交流の場	・子ども、老人が共存する明るいまち	・若い家族も住み続ける嘉麻市	・子育てしやすい嘉麻市	・高齢者が一人で暮らしているのそのサポートを徹底的に	
	・保育所・小学校で行っているコーディネーションをもっと進めていきイキイキとした子どもたちの姿を見てみたい			・保育士相談員の充実	・福祉の面で恒例の方が心配なく過ごせること	・市庁舎隣接で保育施設
	・高齢者の見守りサービス事業への参入（市主導型）		・公民館を中心におせっかいなおじさんおばさんがあふれる嘉麻市			
Ⅲ 教育や文化的な環境	・大学など教育機関が設置され人口も教育水準も向上		・オリンピック選手が輩出できる環境が整備される		・情報交換が素早くできる嘉麻市のシステムづくり	
	・大学を造って欲しい	・大学を誘致する	・教育環境への投資	・大ホール		
Ⅳ 生活環境	・スーパーを増やしてほしい	・交通の接続などが良くなる	・バスの本数を増やしてほしい	・大型店舗が設置され税収アップ	・中高生が遊べる場所が欲しい	・自然環境を活かした町へ
	・公園を造って欲しい	・リユース・リサイクルetcも含めてもったいないことをしないように有効活用したい			・上下水道の拡大	・住宅施設（他市、他県から移住しやすいように）
	・安全第一で防災etc	・若年世代の定住	・自然環境の維持	・税金の負担の少ない	・毎月5万円で生活できる環境	・お祭り等楽しい生活
	・電車の本数を増やしてほしい	・自然を活かした住みよい街（外に出た子どもたちが戻ってこられるような）		・交通の便を良くする工夫（市バス活用）	・福岡市との繋がりを強くしていくまちづくり	・中央集団風 なるべく集団にて生活する
	・アフリカ原住民族集落風	・ショッピングモール	・商業施設	・大型ショッピングモール	・市営バスを利用し嘉麻市以外のショッピングができてほしいと思う（お年寄り対策）	
	・移住しやすい環境の嘉麻市	・もっと便利な交通手段				
Ⅴ 市民と協働のまちづくり	・市民の意見が反映されるような仕組み	・人との繋がりを重んじるように	・公民館活動の工夫で他世代交流を	・若い世代が魅力ある住宅	・住みやすい暮らしやすい	・嘉麻市が大好きという人がいっぱいになって欲しい
	・若者が住みたい嘉麻市	・こうゆうワークショップ等に議員さんたちの参加があれば良いと思う				
その他	・桂川町と合併し福岡市へのアクセス増大	・交通機関（特に高齢者や学生さんのため）	・交通アクセスを良くし自然の美しさを皆に知らせる		・高速道路の充実	



ワークショップ集計表

平成 28 年 12 月 11 日（日） 碓井会場 10:00～

参加人数 13人

項目	嘉麻市第2次総合計画					
Ⅰ 産業振興や雇用	・人が集まってくるような施設をつくる	・観光のまち	・嘉麻市のPR	・有名なおいしいお店	・大きな道の駅（遊び場もある）	・映画館
	・大きい企業をたくさん	・文化財のネットワーク	・飲食店（カフェ、レストラン）	・ショッピングセンター	大きなお祭り	・5年に一回くらい大きなイベントをする
	・活気のある街	・働く場所がたくさんある	・人口十万人			
Ⅱ 子育て高齢者への支援	・高齢者が病院に行きたいと思えるようにしてほしい。		・介護しやすい街づくり（相談すること）	・高齢者の安心と信頼	・子どもが安心して外で遊べる環境	・待機児童ゼロ
	・保育所の入所と安心					
Ⅲ 教育や文化的な環境	・人が集まるコミュニティの場の充実	・利用しやすい図書館など（学習室）	・立派な野球場	・校区を考え直す	・碓井小と碓井中の小中一貫校	・私立高校
Ⅳ 生活環境	・交通機関の充実	・外遊びできる場所がたくさん	・遠賀川を綺麗に	・古民家カフェ	・交通整備	・交通の便が良い
	・駅があったらよいと思う	・高齢者の交通の安心	・イルミネーション	・遊べる場所がたくさんある	・流れるプール	・施設（公園、商業施設などあるまち）
	・駅がある	・生活しやすいまち	・友達と気軽に集まれる場がある	・動物と住む		
Ⅴ まち民と協働の						
その他	・子どもがたくさん	・市民増加、活気がある街	・若い人を増やしていきたい			



ワークショップ集計表

平成28年12月18日(日) 稲築会場 10:00~

参加人数 24人

項目	嘉麻市第2次総合計画					
Ⅰ 産業振興や雇用	・農業を仕事に	・若者が働く場	・スローフード カフェ	・工業団地(働く場)	・IT関連とかの工場誘致して若い方の職場づくり	・大企業(雇用)
	・他市町村からわざわざお越しいただけるような道の駅		・地域活性化(イベントたくさん嘉麻市)	・子育て中の人が働く場所	・若者の働く場所(企業誘致)対策と方針	・新しく交流できる場が(自由にできるように)
	・道の駅、馬古屏地産地消と生産者 スーパーの充実(地元さん)		・空き地利用 カフェ、飲食店等	・定住促進のため雇用機会の拡大	・若者が定住できる教育、労働環境の整備	・企業誘致の立地(地元の働き場)
	・地域出身者の雇用の充実					
Ⅱ 子育て高齢者への支援	・介護タクシーの充実	・高校生に不便	・高校に行きやすくする(負担軽減)	・近くの大学まで行きやすく(大学誘致)交通便良く	・外国人も多く集まる大学を建ててほしい	・高齢者対策(合併して不便になりました)(交通不便)
	・合併後は交通の便が悪くて(動けない老人)閉じこもりが多くなった		・子育て支援サークル	・地域で地域の子育てや高齢者を支える地域づくり	・母子家庭、父子家庭をもっと良くしてもらおう事	・嘉麻市にあれば「ここで楽しめる」という施設の充実
	・子どもや孫世代が長く居つく環境⇒市場(働く場所)魅力ある街づくり		・子育てしやすい(支援・イベント)			
Ⅲ 教育や文化的な環境	・自然や歴史文化を活かした観光コースを整備した嘉麻市		・第1希望に進学できる学力をつける学校づくりを目指す嘉麻市	・故郷を愛する心を育む学校づくり	・歴史ある観光地をつくりたい	
	・乗継せず高校に通えるバス路線を	・安全に川遊びできるところ	・飲食可、私語も可 学習スペースがあったらいい	・そうめん流し	・教育に手厚い対策がされる嘉麻市	・教育で屋外事業の充実
	・教育への一定額の財源確保	・教育への町づくり	・文化	・歴史の継承	・歴史を大切に	・図書館、公民館建設⇒文化教育の充実(稲築)
Ⅳ 生活環境	・人が集まる	・人が集える場所	・交通利便	・駐車場確保⇒立体駐車場の建設	・交通の利便性⇒市民の足の確保⇒高齢化社会(高齢化一車の事故)	
	・嘉麻市内のスーパーに行きやすくする	・どんどん団地を増やし若い人が住みやすい家を建てて		・ゲートボール場	・駅が欲しい せめて最寄駅までのアクセスを良くしてもらいたい	
	・分譲地を造る(学校の近く)	・大規模なアスレチック広場が欲しい	・市バスの本数を増やしてほしい	・高速道路(有料道路)	・子どもと遊べる公園(夜須高原の公園をイメージ)	・病気にに対する不安(老後)
	・稲築地区から桂川方面(福岡)への交通体系	・環境を残すところは残す(建物など)	・変えるものは変える	・車がなくても市内を回れる交通環境	・子育て世代が住みやすい住環境の整備	・交通弱者が困らない嘉麻市
	・コミュニティを深める場所を設置した嘉麻市	・市内外を移動しやすい交通の確保	・暮らしに便利な施設の充実	・通学通勤しやすい交通網が整備された嘉麻市	・バスが家の近くまで来てほしい	・道の駅
	・交通の便の工場	・各地区にスーパーと入浴(温泉)施設、休憩所、サロンがあったらよい	・交通機関の発達	・予約タクシーの対策(高齢者の足)	・交通機関	・交通のバスがもっとあると良いです
Ⅴ 市民と協働のまちづくり	・都市と自然が融合した市	・市民と共にまちづくり(具体的な市情報の提供)	・人間の豊かな町			
その他	・広報紙ではまず人口を見てしまいます。もっと増やす対策を		・公共施設が多すぎる	・大人も子どもも遊べる場所	・大きな本屋さん	・自然が多いのでもっと子どもたちが住めるように
	・市内に市外からの移住者が増える(空き家問題解消)ような対策					

編集・発行 **嘉麻市企画財政課**

〒820-0592

福岡県嘉麻市上臼井 446 番地 1

TEL : 0948-62-5661 FAX : 0948-62-5610

E-mail : kikaku@city.kama.lg.jp

ホームページ URL : <http://www.city.kama.lg.jp>